

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名: スタート・ワーキング・サポート
住所: 岡山県美作市檜原下904-14
電話番号: 0868-72-2115

事業所番号: 3311500098
管理者名: 薬師 浩司
対象年度: 令和5年度

(I) 労働時間
①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
70点

(II) 生産活動
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない
5点

(III) 多様な働き方(※)
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度
②利用者を職員として登用する制度
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
④フレックスタイム制に係る労働条件
⑤短時間勤務に係る労働条件
⑥時差出勤制度に係る労働条件
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
小計(注1) 9点

(IV) 支援力向上(※)
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
②研修、学会等又は学会誌等において発表
③視察・実習の実施又は受け入れ
④販路拡大の商談会等への参加
⑤職員の人事評価制度
⑥ピアサポーターの配置
⑦第三者評価
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
小計(注2) 10点

(V) 地域連携活動
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点

項目別点数表
労働時間: 70点
生産活動: 5点
多様な働き方: 35点
支援力向上: 35点
地域連携活動: 10点

合計 155点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	85,904	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	12,526	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.86	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 1月～12月）

前々年度（ 3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	69,106,062	円	利用者に支払った賃金総額	76,217,951	円	収支	▲ 7,111,889	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（ 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	69,543,621	円	利用者に支払った賃金総額	76,878,489	円	収支	▲ 7,334,868	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（4年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 3名

※ 取得を進めた免許等：
刈払機取扱作業員安全衛生教育制度の活用内容：
免許・資格取得の支援

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 ● 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 ●年●月●日

勤務形態：○○○

就業時間：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 ● 名

※ 実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（在宅勤務）：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 3名

※ 実施した期間：2月1日～12月31日

就業時間（コアタイム）：10時00分～15時00分

職務内容：農作業・繊維加工

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 1名

※ 実施した期間：6月13日～7月31日

就業時間（短時間）：8時00分～10時00分

職務内容：農作業

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 11名

※ 実施した期間：6月1日～8月31日

就業時間（早出の場合）：6時00分～15時00分

就業時間（遅出の場合）：時 分～時 分

職務内容：農作業

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 ● 名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 ● 名

※ 取得した制度：有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：●月●日～●月●日

取得日数・時間 ●日 ●時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 ● 名

※ 取得した内容：○○○

取得した期間：●月●日～●月●日

就業時間：●時●分～●時●分

職務内容：○○○

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 7回/内部 回

対象職員数 11人

うち研修受講者数 11人

※ 研修名 虐待防止・賃金向上他

研修講師 北野喬士

実施日・受講者数 3月 1日 6人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 ● 回

※ 研修、学会等名 ○○○

実施日 ●月●日

※ 学会誌等名 ○○○

掲載日 ●月●日

発表テーマ ○○○

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名 全国農業担い手サミット

実施日/参加者数 10月20、21日 2人

※ 他の事業所名 岡山県議会環境文化保健福祉委員会

実施日/参加者数 7月 13日 13人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 ● 回

※ 商談会等名 ○○○

主催者名 ○○○

日時 ●月●日

内容 ○○○

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 31年 4月 1日

人事評価制度の対象職員数 10名

うち昇給・昇格を行った者 10名

当該人事評価制度の周知方法 閲覧

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 10月 1日～ 3月 31日

就業時間 8:00～17:00

職務内容 生活支援員

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 ●月●日

第三者評価機関 ○○○

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 令和3年 9月 7日

規格等の内容 ノーフクJAS

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、